



明和観光商社

一般社団法人明和観光商社

持続可能な観光地域づくり計画

<概要版>



〒515-0321
三重県多気郡明和町齋宮3039-2

一般社団法人明和観光商社

TEL: 0568 - 67 - 6850

FAX: 0568 - 67 - 6850

mail: info@hana-meewa.jp



令和7年 2月

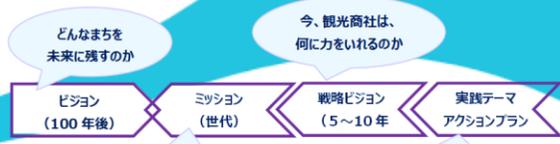


●長期ビジョン (Vision)
50年後、100年後も人を惹きつけられる明和町づくり

●ミッション (Mission)
次世代のQOL (生活の質) を豊かにする

●戦略ビジョン (5~10年)
神宮ゲートウェイ 令和の時代の新しいお伊勢参り
齋宮 - 外宮-内宮の実現

※2033年の「式年遷宮」にあわせ、伊勢神宮に行く前の立ち寄り場所としての齋宮を実現



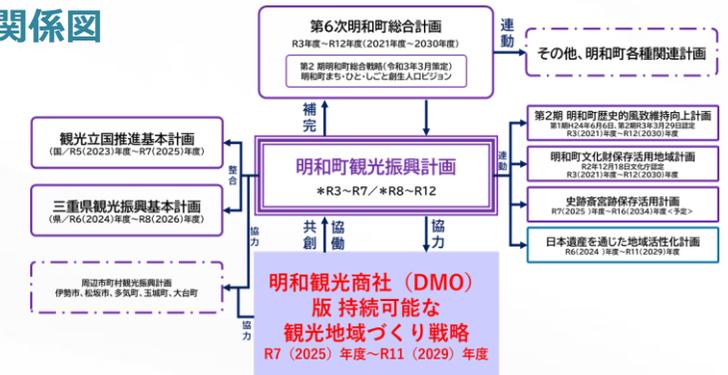
「どんなまちを未来に残すのか」
「今、観光商社は、何に力をいれるのか」
「観光商社の存在意義 使命」
「観光商社は、それをどのように実現するか」



基本理念

「まちを耕す、つなぐ、育てる次の100年」のために、観光を“消費”ではなく、“関係”や“共感”へ再接続する交通・拠点整備・地域共創・歴史文化史跡活用が一体となった観光を起点とした取り組みにより、暮らしと地域経済を持続的に循環させ、次世代につなぐまちの土台を整える。次の5年で「つくる」のは、「観光地」ではなく、観光によって関係が生まれ、文化が育ち、経済が回る“まちの仕組み”とする。

各計画との関係図



基本施策

◆施策の大綱

Reコネクト・コンテンツによる観光価値の再編集と販売・受け入れ体制整備

観光産業の根っこづくりと地域循環の創出

未来を担う人材の育成と地域プレイヤーとの共創、QOL向上への一歩

DX等データと物語による魅力発信の高度化、戦略プロモーションの実施

持続可能な観光経営の確立と共創型マネジメントの運用

明和観光商社の組織体制強化

◆中項目

- Reコネクト・コンテンツの開発と展開
- 麻文化や伝統工芸など地域の文化資源の体験化・物語化
- 日本遺産「祈る皇女齋王のみやこ齋宮」のストーリー活用
- 観光客と住民、満足度と幸福度をつなぐ体験設計
- 伊勢街道の面的整備と回遊性向上
- 宿泊・飲食・体験・買い物分野での事業者支援と創出
- 下御糸小学校跡地等廃校や空き地等を活用した観光拠点整備
- 交通空白地自家用有償旅客運送による住民と観光客の移動支援
- 地域ガイド（ボランティア・有償・インバウンド対応）の育成
- 観光教育・自然体験による次世代育成
- 地域プレイヤー・挑戦者の交渉、募集、ネットワーク形成
- 観光と住民の共存
- 観光DXによるデータ可視化・分析
- SNS・WEBによる情報発信強化
- ストーリーテリングによるブランド構築
- 戦略的プロモーションによる認知度と来訪意欲の向上
- JSTS-Dを活用したマネジメント体制の構築
- PDCAサイクルとKPIに基づく評価・改善
- 行政・住民・事業者との連携による推進
- 国際的な観光ブランドの確立
- 組織ミッション・目標の共通化
- 横断型プロジェクトの設置（“共創プロジェクト”=観月会、追儺の祭り等）
- 情報と人材の“循環設計”
- データ・効果検証の共通基盤化（DX）（
- スタッフの定着と挑戦の場づくり

計画の期間

